

ブローライフル

競技の概要

ブローライフルは吹き矢同様、呼吸運動を有用に利用してブローボール（玉）をターゲット（的）に当てるという健康的で楽しいスポーツです。

ブローライフルの筒（パイプ）から吹き出される玉は瞬時に呼出される空気量が多いほど速く、遠くに飛ばされます。（2011年に国際ブローライフル協会が佐久市において発足。）



2) ブローボールについて

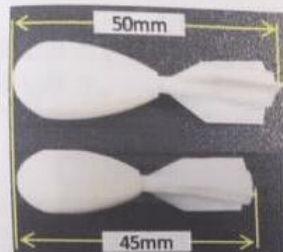


写真5 試合用ブローボール
16mm用 3.27g for ϕ 16.
14mm用 2.23g for ϕ 14.

①ボールの種類

ブローライフルのボールはパイプの径に合わせて2種類のサイズがあります。また、レクリエーション用と得点などを競う試合用のボールがあり、それぞれ対象者のニーズに合わせて準備をします。写真5は試合用のボールです。



試合用ブローボールは固いところに当たると羽の部分が割れてしまうことがあります。割れた場合には羽の部分だけを取り外し新しい羽根に取り替えます(写真6)。時に羽の根元から折れる場合がありその場合は羽を交換することができないためボール本体の購入が必要です。

ブローライフル ルールについて

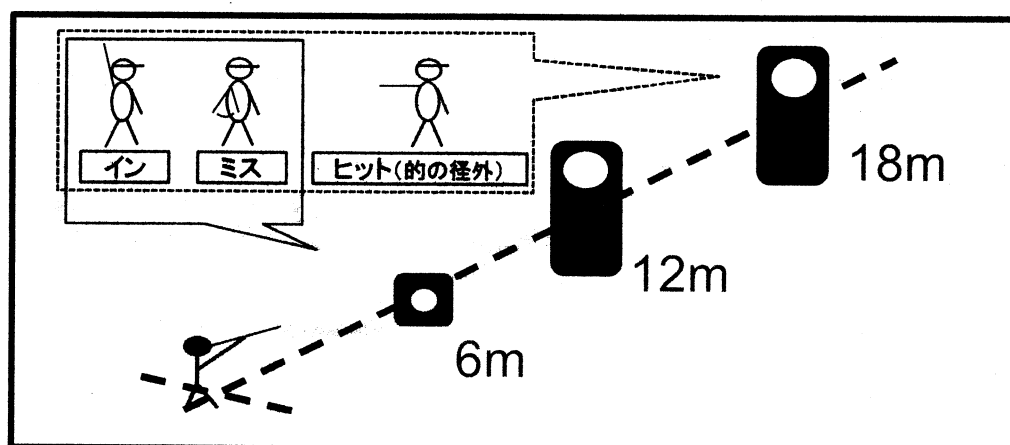
公式競技としての運営とルール

公式競技として3種目を設定する（平成26年7月現在）。各種目で使用するパイプは14mmを基本とするが16mmも使用可とする。また使用ボールは、指定のブローボール（アウトドア）を基本とする。

1 ターゲット競技

☆3カ所の的へ制限時間内に正確にブローすることを競う

- 6・12・18mの各距離に的を設置（ターゲットを固定し競技者が規定の距離をとりながら離れることも可能）
- 各距離で10発を3分以内にブロー（計30発1200点満点）
- ターゲットの距離と入った数で得点を決定（1発30～50点）
 - ① 6m（30点×10発＝300点） 的の大きさ直径125mm
 - ② 12m（40点×10発＝400点） 的の大きさ直径250mm
 - ③ 18m（50点×10発＝500点） 的の大きさ直径250mm
- 各的の径中心は60から120cmの高さに設定
- 18mについては的の径外の箱の前面（図の赤い部分）にヒットしたら、1発につき10点を加算
- ジュニアの距離は別途設定
- クラス（競技会での獲得点数に応じて）
 - ① 450～600点 ブロンズ
 - ② 610～900点 シルバー
 - ③ 910点～ ゴールド
- 順位決定に際し、予選・決勝形式等にするかは大会毎に決定
- ブローの成否をみる判定員を、的付近の安全な場所に配置（記録者に伝えるジェスチャーは図のように定める）



公式競技としての運営とルール

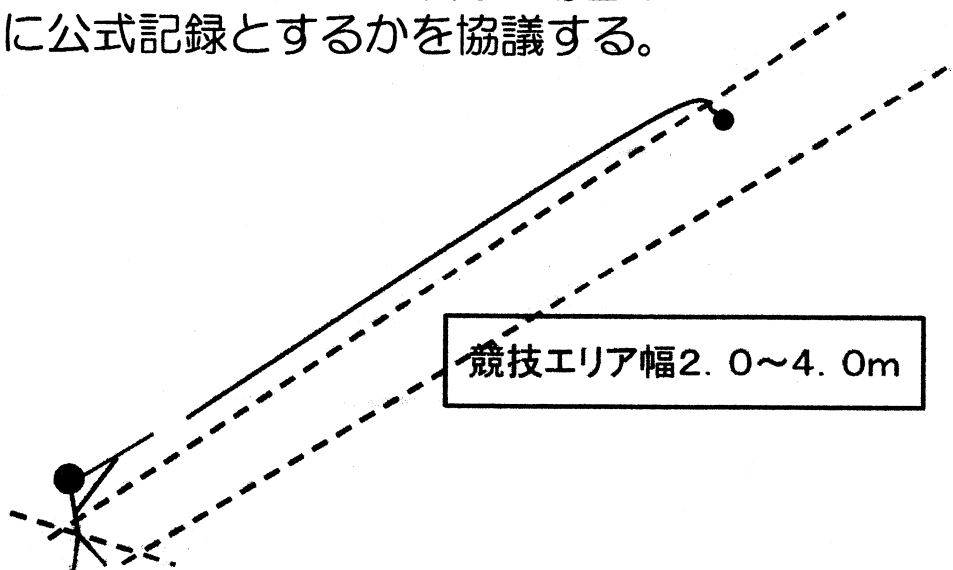
2 ディスタンス競技

☆ブローボールの飛距離を競う

- ブロー回数は予選3回、決勝3回
- 最長到達距離（着地点）で順位を決定

競技は予選と決勝ラウンドにより構成される。参加者は予選3回の試技の後、決勝ラウンドに上位8名が進出する。決勝も3回試技し、予選を含む6回の試技で最長記録で最終順位をつける。予選決勝の各3回の試技は、競技参加者が1回ずつ順に行うこと（全員の1回目の試技が終わってから2回目を行う）を基本とする。

- ファウル（ブローした場合でもその記録を無効とする）
 1. ブロー前後にてラインに触れた場合
 2. コール後1分以内に試技を行わなかった場合
 3. 競技エリア内に着地しなかった場合
- 運営者は到達距離とともにブロー環境（風速等）を記録
- 到達距離に影響を及ぼす環境の場合は事前に公式記録とするかを協議する。



公式競技としての運営とルール

3 フィールド競技（ノルディックウォーキングを基本とする）
☆ブローとウォーキングを交互に繰り返し、ゴールタイムを競う。団体戦としてリレーを行うことも可能。

- 一周200m～400mの周回コースを利用する。距離の合計は1.0～3.0kmに設定（距離・周回数は主催者にて決定）。
- 競技内容
 - ① ウォーキング
 - ② ブロー（立ち射ち：5発）
 - ③ ウォーキング
 - ④ ブロー（伏せ撃ち：5発）
 - ⑤ ウォーキング
 - ⑥ ブロー（立ち射ち：5発）の順に行いゴールまでのタイムを計測
- 姿勢ポイント加算
ブロー時の姿勢評価を設定し、姿勢ポイントとして成績に加算（主催者の裁量により採用しない場合もある）
- ②④⑥の的までの距離は6～12mに設定
- ミス1発に対し15秒程度のペナルティー、またはペナルティコースを周回後コースに戻る（主催者裁量により設定）
- 周回時間（+ペナルティー時間）で成績および順位を決定
- 競技者はブローパイプ等を持って移動（主催者裁量により設定）

